保証書

製品名	スライデックス　ＨＣＳ－６０ＢＬ
保証期間	取付け日より　２年間 （ 取付け日　　　年　　月　　日 ）
販売店名	

本証書の記載製品は、厳密な品質管理及び検査に合格し、出荷されたものであることを証明し、
下記の保証規定において、万一製造上の責任により支障が発生した場合、無償にて修理させて
頂きます。
なお、修理は、お買い上げ販売店又は、弊社各支店、営業所にご依頼ください。
※　本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

１．保証規定

(1) 使用される扉が（財）ベターリビングが定めた規定基準範囲内であること。
(2) 使用雰囲気温度は －１０℃～３５℃ の範囲とする。

２．次のような場合には、保証期間中でも有料の修理となります。

(1) 本保証書の提示がない。又は、内容を書き換えた場合。
(2) 海岸付近、温泉地などの他、環境が特に悪い地域の場所に取付けられたもの。
例えば、塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の
反応物質が付着して起こる損害や故障。
(3) 不当な修理や改造によるもの。
(4) 輸送及び取付施工時の損傷。
(5) 取付施工時の不具合による場合。
(6) 高温多湿の在庫状態による損傷。
(7) 住宅用途以外で使用した場合の不具合。
(8) 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等
の経年変化、又は使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象。
(9) その他、不可抗力とみなされる原因によるもの。

株式会社　ダイケン

本社　〒５３２－００３３
大阪市淀川区新高２丁目７番１３号
ＴＥＬ．０６－６３９２－５３２１

取扱説明書

スライデックス
ＨＣＳ－６０ＢＬ（Ｒ）／（Ｌ）

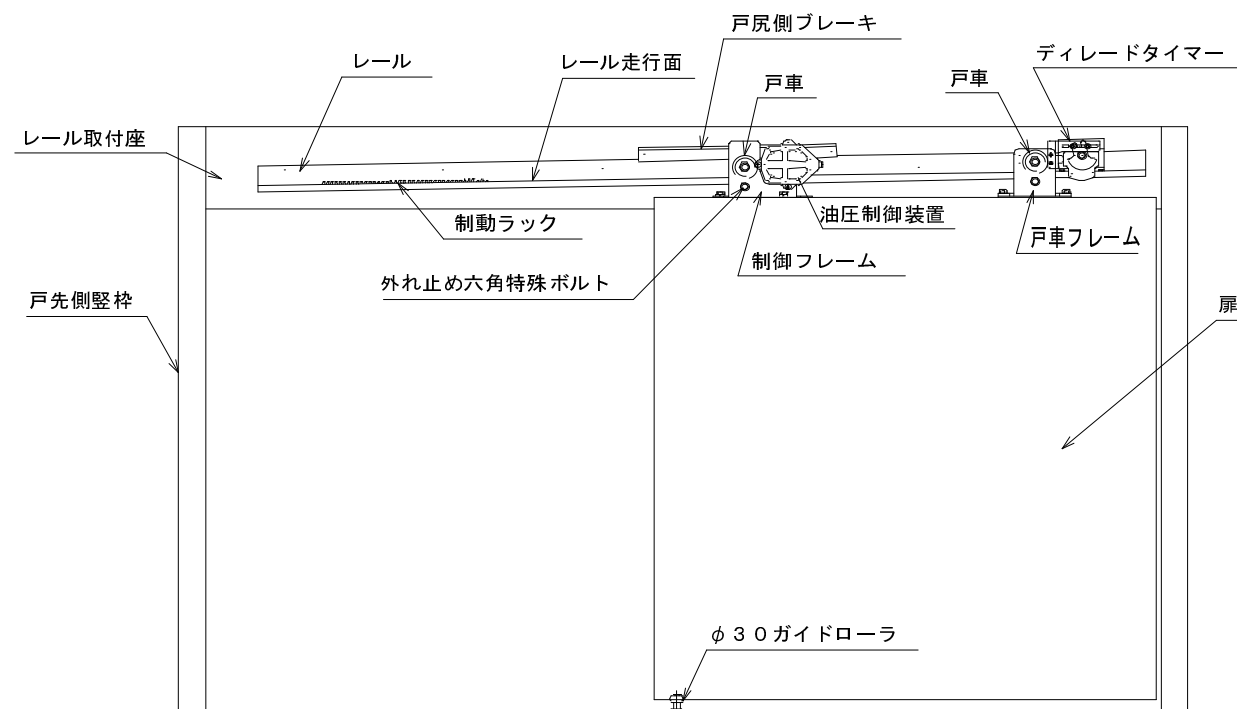
この度は、「スライデックスＨＣＳ－６０ＢＬ（Ｒ）又は（Ｌ）」をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
この商品を末永くご愛用していただくために、この取扱説明書をお読みいただき、正しい
取扱いをしていただきますようお願い致します。
なお、この説明書はお読みになった後、必ず保管してください。

※取り替えパーツの供給は、製品生産中止後１０年間までです。

本　社　〒532-0033 大阪市淀川区新高２丁目７番１３号
☎ (06) 6392-5321　FAX (06) 6397-8600
ホームページ　http://www.daiken.ne.jp

札幌支店 ☎ (011) 232-3017	盛岡営業所 ☎ (019) 648-2220	静岡営業所 ☎ (054) 237-5375	東京西出張所 ☎ (042) 567-1338
東京支店 ☎ (03) 3633-6551	仙台営業所 ☎ (022) 235-4380	岡山営業所 ☎ (086) 297-9100	ホームセンター課 ☎ (06) 3633-6552
名古屋支店 ☎ (0586) 77-7561	埼玉営業所 ☎ (048) 667-9381	広島営業所 ☎ (082) 294-9181	
大阪支店 ☎ (06) 6392-5556	神奈川営業所 ☎ (045) 316-3901	福岡営業所 ☎ (092) 482-8112	

スライデックス取扱説明書

各部の名称

取扱い説明

① レールの走行面は、キズを付けないよう注意してください。
② 油圧制御装置には、オイルが充填されています。
　ニードル調整弁を左方向に２回転以上させるとオイルが漏れて、制御が効かなくなる恐れがあります。
③ 扉下部は振れ止めとして、ガイドローラが取付けてあります。
　開閉途中で扉を押したり引いたりすると、扉やガイドローラに歪みが出て、開閉に悪い影響が出る危険性がありますのでご注意ください。

開閉方法

・本製品は、手動で開扉し、手を放せば自動で閉まります。
　よって、**扉を開けていただくだけで、閉扉時は扉を閉めなくても構いません。**

・ディレードタイマーは全開にしてから約１２秒前後で扉が閉まっていきます。（約０秒～２５秒まで調整可能です。）

・全開ストッパー（オプション品）が使われているタイプは、全開手前からゆっくりと最後まで開扉していただくと、扉は止まります。閉める時は、閉扉方向に引いてください。

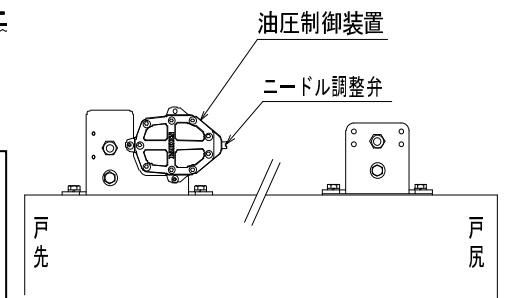
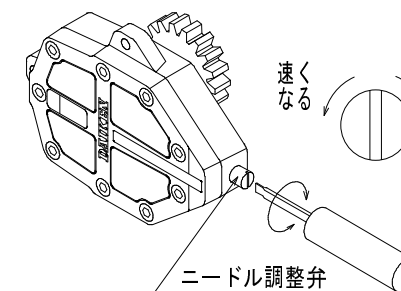
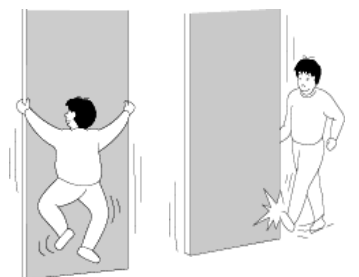
安全にご使用いただくためのお願い

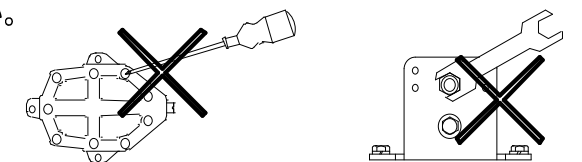
・扉の開閉時に、レール内や扉と壁との間に手を入れないでください。
　レール内には、ラック・戸車などが組み込んであり、ケガをする恐れがあります。

・開閉時にはブレーキが効きますが、万一のため扉と枠の間に手などを入れないでください。
　はさまれてケガをする恐れがあります。

・閉扉速度の調整でニードル調整弁を**全閉状態から左方向へ２回転以上回さないでください。**
　オイルが漏れて扉を汚し、制御が効かなくなります。

・閉扉速度の調整は油圧制御装置のニードル調整弁を回すことによってできます。少しずつ回しながら、扉の動きを確認して行ってください。また閉扉速度の確認は、２～３回以上開閉させてください。

右に回すと遅く、左に回すと速くなります。

・開扉状態から扉はディレードタイマーで設定された秒数後に自動的に閉まりますので、扉を蹴ったり、ぶら下がったり、強く閉める様な事はしないでください。

・扉正面からベットや車イス、その他の物をぶつけたり、強く押したり引いたりしないでください。
　扉の開閉に悪い影響がでて、扉が外れる恐れがあります。

・油圧制御装置、フレーム等の分解や改造はしないでください。
　制御が効かなくなり、走行に支障をきたします。

永くご使用していただくためのお願い

・年に１～２度、レール走行面および戸車を乾いた柔らかい布で拭いてください。
・取付ネジにゆるみがないか年に１～２度、点検してください。
　ゆるみがある場合は、速やかに締め直してください。
・扉下部の振れ止め用のガイドローラから「キーキー」と異音が出た場合、扉下部のスキマよりシリコンスプレー等の潤滑剤を塗布してください。